

# 先にあるのは、全員の不幸だけだ

最近、回転寿司店や牛丼店などでの迷惑行為がTwitterなどのSNS上に配信されるという社会問題が、数多く起こっています。このことは、生徒の皆さんもよく知っていることだと思います。



やったことの責任はとらなければならない

単に「面白い」とか「受けをねらう」といった理由で深く考えずに動画をアップした結果、取り返しのつかない事態となり、関係者に謝罪して決着するというのが従来の流れでした。ところが、最近の事案では、被害を受けた企業が謝罪を受け入れなかったり、謝罪されても被害届を取り下げなかったりするケースが多くなっています。この先、刑事事件や民事事件としての捜査や審理が始まり、加害者には思い処罰が科せられることになると予想されます。

軽はずみな行為の先にあるもの、それは、取り返しのつかない大きな代償を背負うことになる自分や家族です。特に今の時代は、動画に映った本人の氏名をはじめ様々な情報が瞬く間に明らかにされ、全世界に広まります。その瞬間から、本人を含む家族全員の平穏な生活が崩れ去ることは言うまでもありません。そして、それ以上に、謝罪や処分があったとしても、それでは埋めることのできない被害を受ける人の存在を忘れてはなりません。

今の時代、誰もがSNSに触れ、発信者にもなります。だからこそ、やっちはいけない行為は、強い意志と正しい判断で「絶対にやらない」ことが強く求められるのです。

かかわる全ての人々が不幸になる未来は、自分自身で防ぐことができます。

\*\*\*\*\*

大形中学校 校長室だより  
**夢・希望・未来**

令和5年2月10日

第27号

## 部活動の地域移行に向けて、後援会理事会で議論！

6日（月）に大形中学校後援会理事会が開催されました。そこでの議論の一つとして、来年度からスタートする「休日の部活動の地域移行」に向けて、熱く意見が交わされました。



地域の応援パワーで学校を力強く後押し！

- 生徒の意識を変えていく取組を、もっと進めた方がよい。
- 雨天時や冬期間の屋外部活動の活動場所として、学区内にある施設で使える可能性を探ったらどうか。
- 指導者の確保につながる取組を、新たに始めたい。

これらの意見をはじめ、たくさんの意見やアイデアが出されました。理事の皆様が大形地区で様々な活動に携わっておられるおかげで、学校とは違った視点での提案があるなど、多様な構成メンバーで組織された後援会理事会の強みが発揮された充実の会となりました。理事の皆様、ありがとうございました。

\*\*\*\*\*

## 生徒の前に堂々と立てる教職員であいつける

1月26日（木）に、市内の中学校長が逮捕されるという衝撃的な事案が発生しました。現状では、私たちは報道された内容しか知りませんし、本人は容疑の一部を否認しています。しかし、言い訳しようのない行為であったことは間違いありません。生徒や保護者の皆様に、学校や教職員、公教育への不信感を抱かせることとなったことを、残念に、また申し訳なく思います。

「大中プライド」を、教職員全員が心に刻みます！

- ・ 大中生や同僚の姿を頭に描くことで、非違行為や信用失墜行為を未然に防ぎます。
- ・ 生徒とのSNSの私的なやりとりを絶対に行いません。

1月30日（月）の生徒朝会の後半に、校長として全校生徒に話をしました。そして、話の最後に生徒の皆さんから振り向いてもらい、先生方を見てもらいました。皆さんの目には、どのように映ったでしょうか。

自分を含む大形中の教職員全員は、常に生徒の前に堂々と立ち、生徒の目をしっかりと見つめることのできる存在であり続けなければなりません。私たち教職員全員、自らを律し、努力し続けることを誓います。